

あらぶんちよ散歩

vol.099

千駄木五丁目

多くの文豪たちが住み、小説の舞台にもなってきた谷根千エリア。五丁目には、団子坂や高村光太郎の生家もあります。旧安田楠雄邸庭園や養源寺など、由緒ある史跡も多く、文学散歩と建築探訪が同時に楽しめます。

文京区



ファール昆虫館「虫の詩人の館」の入り口前で見つけた虫塚。虫好きはぜひお参りを!

Map



1 珈琲店こもれび

〒文京区千駄木5-14-23
☎03-3822-2661
時10:00~17:30LO
休木



2 かつ亭みさき

〒文京区千駄木5-49-1
☎03-3827-8660
時11:30~14:00LO
17:00~21:50LO
休水



3 ばらんす

〒文京区千駄木5-5-20
☎03-5834-2832
時10:00~20:00LO
休火



4 旬香酒党

〒文京区千駄木5-1-10
☎03-3821-2520
時17:30~22:30LO
土日祝のみランチ営業あり
11:30~14:00LO
休月

今月のエリアウォーク

6580歩

住宅街の中にもお店や名所旧跡がポツポツと



たてもの応援団 代表 松塚 昇さん



歴史ある建物を残したい、お手伝いしたいと活動中

「旧安田楠雄邸は、大正8年に建てられた見事な近代和風住宅です。安田財閥の創始者の孫にあたる楠雄氏が亡くなったあと、土地と建物を残す活動も続けており、近くにある島園邸(4月から2月2回、第1・3土に一般公開)の保存についても当会が協力いたしました。現在は駒込の名主屋敷を調査中で、ゆくゆくは一般公開できるというと思っています。今年には活動20周年を記念して、6月にシビックセンターにて活動記録の展示会も行います。ボランティアスタッフも随時募集中です!」

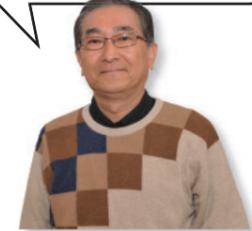
の節句のほか、終戦日の防空壕公開や「しだれ桜と薩摩琵琶の夕」、落語会など、さまざまな催しを行っています。また、歴史ある建物を残す活動も続けており、近くにある島園邸(4月から2月2回、第1・3土に一般公開)の保存についても当会が協力いたしました。現在は駒込の名主屋敷を調査中で、ゆくゆくは一般公開できるというと思っています。今年には活動20周年を記念して、6月にシビックセンターにて活動記録の展示会も行います。ボランティアスタッフも随時募集中です!」



←2階の客間の窓からは、桜の季節になると見事なシダレザクラが楽しめる



←1階の応接間は館内唯一の洋間。ソファは張り替えて2013年に修復してある



←台所も見る事ができる

旧安田楠雄邸庭園・上巳の節句ひなまつり

旧安田邸が今日に伝える七段飾りは、名工・永徳齋が手がけた見事な一式。展示される「残月の間」にはお抹茶席(菓子付き500円)も用意。名建築とともに雛飾りを楽しめる。入館は15:00まで。
〒文京区千駄木5-20-18
☎03-3822-2699(水・土の開館時間のみ)
時2/27(土)~3/2(水)10:30~16:00
☑一般500円、中高生200円、小学生以下無料
撮影場所:旧安田楠雄邸庭園/撮影協力:(公財)日本ナショナルトラスト



2 かつ亭みさき

メニューが豊富なのも魅力! 創業31年のとんかつ屋

サラダ油でからっと揚げたとんかつはもたれないのが特徴。ていねいにスジ切りされた肉は驚くほど柔らかい。とんかつは、まずは塩で食べて、脂の甘みを堪能してほしい。特製とんかつソースのほか、辛口や味噌などソースもいろいろ。定食につく豚汁か味噌汁が選べるのもいい。



♪ ロースかつ定食1,339円と野菜はさみかつ定食1,030円。定食にはごはん味噌汁、漬物、小鉢がつく



←二代目の三崎雅弘さん

3 ばらんす

美容と健康にいいと話題の コールドプレスジュース

昨年11月にオープンしたジューススタンド。こちらではスムージーのほか、今話題のコールドプレスジュースが味わえる。ジュースにする野菜や果物が持つビタミンやミネラル、ファイトケミカルが効率良く取れるそう。国産の特別栽培や減農薬・有機野菜を使用。1杯に1.5日分の野菜が詰まっている。



♪ コールドプレスジュース(小)1,000円、(大)1,200円

←毎日飲んで、お肌ツヤツヤの吉田光雄さんと濱崎紀子さん



1 珈琲店こもれび

フードメニューも充実した 住宅街にある隠れ家喫茶

5年前に自宅を改装して喫茶店をオープン。当初は軽食メニューだけだったが、料理上手な縄野さんがお客さんのリクエストに応えるうちにカレーやハンバーグなど、フードメニューが増えていったそう。喫茶としても優秀で、こもれびブレンド(420円)など、コーヒーにも豆の良さが感じられる。



♪ 人気の梅オムライス(サラダ付き)はドリンクセットで930円

←向丘で12年、日替わりランチのお店を営んでいたという店主の縄野洋子さん



4 旬香酒党

旬のつまみを肴に一杯 シメの手打ち蕎麦も見事

昨年3月にオープンした、旬の食材を使った「蕎麦前」が充実した蕎麦屋。和食の修行も積んだという店主の作るつまみはどれも本格的。こだわりの日本酒や焼酎で一杯やってから、シメに蕎麦を、と粋に楽しみたい。打ちたての二八蕎麦は喉ごしが良く、何枚でも食べられそう。



♪ 季節メニューの春野菜の天せいろ1,380円。せいろは750円

←蕎麦だけでなく和食の修行も積んだ、店主の三上忍さん



SPOT

虫好きにはたまらないスポット ファール昆虫館を発見!

「ファール昆虫記」で知られるジャン・アンリ・ファールにフォーカスした昆虫館。世界各地の昆虫の標本のほか、ファールの直筆ノートや、ファールの生家を再現したスペースも展示されています。絵葉書など昆虫グッズの売店もあり。また、同館では「ファール検定」も実施しており、全問正解すると合格証明書がもらえます。入館無料。



ファール昆虫館「虫の詩人の館」
〒文京区千駄木5-46-6
☎03-5815-6464
時土日のみ13:00~17:00

歴史

西村茂樹、安井息軒などが眠る ゆかりの著名人も多い養源寺

春日局の長男・稲葉正勝公を開基とし元和二年(1616年)に創建された養源寺。もとは湯島の切通の下にあったが、明暦の大火によりこの地に移転したそうです。福澤諭吉らとともに明治期に活躍し、日本弘道会を創設した啓蒙思想家・西村茂樹や、江戸時代の大儒学者・安井息軒など、名だたる著名人が眠るお寺としても知られています。



←一家光公の時代、摂政であった二条康道公が「珍しき白華」と歌に詠んだ養源寺のオオンマザクラは、今も境内に1本だけ残存している

養源寺
〒文京区千駄木5-38-3
☎03-3828-0185